

# 日本建築学会 2013 第 17 回 情報交流シンポジウム 『次世代に向けた大学キャンパスと地域の創造的再生』

主催：日本建築学会 都市計画委員会 大学・地域デザイン小委員会

日時：2013 年 8 月 29 日（木）

## 第 I 部 北海道大学キャンパス見学会（第 II 部参加者対象）

時 間：12:30 ～ 13:30 (12:15 集合, 12:00 受付開始)

集合場所：北海道大学・百年記念会館大講堂

協 力：北海道大学施設部, 北海道大学サステイナブルキャンパス推進本部

## 第 II 部 第 17 回 情報交流シンポジウム

時 間：14:00 ～ 17:00

会 場：北海道大学・百年記念会館大講堂

参 加 費：会員 1,000 円、会員外 1,500 円、学生 500 円

後 援：文教施設協会, 日本ファシリティマネジメント協会、大学行政管理学会ファシリティマネジメント研究会

都市・地域と共にある大学キャンパスを、次世代に向けて、今後どのようにデザインしマネジメントしていくべきかは、国公立等設置主体に限らず重要なテーマであり続けている。本シンポジウムでは、大学経営の第一人者、大学キャンパスと都市・地域の研究・計画実務者からの話題提供をいただきながら、最新の文部科学省の動きをベースに、「次世代に向けた大学キャンパスと地域の創造的再生」についてディスカッションをおこなう。

1998 年に開始した情報交流シンポジウムは、キャンパス計画やまちづくりに関する実務者・研究者が情報交流をおこなう場であり今回で 17 回目となる。主催小委員会が進めてきた ①キャンパスマスタープラン、②キャンパスと地域の連携、③海外研究ネットワークへの参加、④持続可能なキャンパスと地域再生、などの活動成果を踏まえつつ、議論を発展させていきたい。

■ 開会挨拶および主旨説明 大学・地域デザイン小委員会主査：上野武（千葉大学）

■ 講 演

○キャンパス・都市・地域のフレームワークとプレイスメイキング

小林英嗣（都市計画家／北海道大学名誉教授／前都市計画委員会委員長）

○アーバンデザインの視点からみたキャンパスと地域の連携

倉田直道（都市計画家／工学院大学教授／前キャンパス地域連携小委員会主査）

○求められるキャンパスと地域の創造的再生

古山正雄（京都工芸繊維大学学長／国立大学等のキャンパス整備の在り方に関する検討会主査）

■ ディスカッション『次代のキャンパス計画と都市・地域のあり方』

パネリスト：古山正雄（前掲）、小林英嗣（前掲）、倉田直道（前掲）

笠原隆（文部科学省文教施設企画部計画課整備計画室長）

進行：上野武（前掲）

■ まとめ 小篠隆生（北海道大学）

司会・副司会：鶴崎直樹（九州大学）・斎尾直子（東京工業大学）

記録：吉岡聡司（大阪大学）・古暮和歌子（東京藝術大学）

シンポジウム終了後、

18:00～札幌アスペンホテル（札幌市北区北 8 条西 4 丁目：百年記念会館より徒歩 3 分、011-700-2111）にて懇親会をおこないます。会費 5,000 円（学割あります）、皆様、ふるってご参加下さい。

シンポジウム申込み：8/19（月）までに、氏名・所属・メールアドレス・tel・見学会と懇親会の出欠と共に斎尾直子（小委幹事・東工大）[nao-s@arch.titech.ac.jp](mailto:nao-s@arch.titech.ac.jp) までお知らせ下さい。